京城日報
朝刊夕刊共十二頁
本紙定價一部金六錢　一箇月金一圓廿錢　郵税一箇月金十五錢　外國送り郵税共一箇月金四圓
廣告掲載料　五號十五字詰一行金一圓五十錢　場所指定料（一行毎に）金二十錢以上増

隨所に敵を撃破 要衝濟源を占領
精鋭、怒濤の如き猛進

【○○前線九日同盟】河南省南部を席巻、猛進を續けつゝあつた我が小林、鯉登、磐石及び○○快速部隊は八日午前それ〴〵沁陽、孟縣方面より前進攻撃に移り隨所に敵を撃破しつゝ同日午後七時敵第九軍裴昌會の本據にして黄河の重要渡河點晋南への物資輸送路濟源を完全に占領、引續き算を亂して敗走する敵を陸鷲の協力下に、捕捉撃滅しつゝ戰果擴大中

【○○前線にて九日同盟】垣曲、濟源の占領確保は敵中央軍廿萬の咽喉を扼したのも同然で垣曲は敵が山西に通ずる重要渡河點で且つ又物資の補給路濟源は河南に通ずる敵據點でこの兩據點を陥れたことによつて山西南部河南北部の敵を嚢中のものとしたわけである

多田最高指揮官
空から第一線將兵激勵

【○○前線九日同盟】多田北支最高指揮官は前線視察のため九日午前安田、有松、宮本、牧の各部隊長を帶同、○○機に搭乘、中原前線上空に飛び、堂々破竹の進撃を續ける皇軍將兵に對し『奮闘を祈る』の激勵文と共に慰問品を投下した、多田最高指揮官は次の如く語つた

作戰は豫期以上に進んでゐる、特に各部隊が地形の不利を克服しつゝ活躍してゐるのは實に感謝の極みである、今日は各前線を視察し大いに將兵を激勵して來た

八日夕刻、垣曲西北方廿五キロ皋落鎭に進出更に進撃續行中
一、井關、遠藤、高木、永野、牧野、田鍋、伊藤、垣邊の諸部隊は八日朝敵の第一線陣地（夏縣東方十八キロ）を突破して同日夕刻西河交東方山地一帶を席卷
一、曽波、綾部らの各部隊は八日朝一千五百一高地（夏縣東方十キロ）を確保し、引續き西河交

敵十二萬包圍
精鋭、堅陣を粉碎蹂躪

【山西省南部前線九日同盟】七日朝、奥村各部隊は、垣曲、白狼渡等の重要渡河點に殺到、これを完全に占領し、更に引續き黄河沿ひに進撃してゐるが、九日朝には他の杉山、高浪、河野の各部隊も鄭塚村、雷村等の重要據點を占領した、一方七日午後九時王家貫南方を進發した有力部隊は八日朝にかけ鬼家山（横嶺關東南二十キロ）澗底村等を奪取して八日午後二時王芒鎭に進出、更に九日午前九時十分には垣曲西方十七キロの鰻山を占領した、鰻山は標高一千五百二十五米の峻嶮で分山、八擔山、穀家山などとともに同地區の最重要據點である、更に王家貫東南より進發せる小池、弘中らの各部隊は、八日正午同善鎭に突入し引續き沇水に沿ふて急進してゐる、かくて大行山脈の項懐に幾多の敵堅陣を粉碎し、蹂躪しつゝ猛進を續ける我が軍はここに晋南十二萬の蔣介石直系軍を直徑七十キロの山岳地帶内に完全に包圍するに至つた

山岳地帶猛進

【晋南○○九日同盟】山西省南部における我が各部隊の山岳地帶猛進状況次の通り
一、鈴木、吉田の各部隊は八日毛家灣砂實河（同善鎭西北十六キロ）附近の敵第九十四師を猛撃これを殲滅し武器彈藥多數を鹵獲した
一、櫻井、大瀧、吉野の各部隊は

東久邇宮三殿下御參内
兩陛下と御會食

【東京電話】東久邇大將宮殿下と御揃ひにて九日午後六時御參内、大奥にて　天皇、皇后兩陛下と御對面、兩陛下と御陪餐を御會食あらせられた、御宴には照宮内親王殿下にも御列席あらせられた

洛陽を爆撃
陸鷲 活躍

【○○基地九日同盟】陸鷲の精鋭平松、江口、森玉、是松、内藤の各部隊は九日午後大擧して敵第一戰區司令部の所在地洛陽を爆撃、大損害を與へまた他の一隊は垣曲西南方二十キロ白狼村附近を南方に敗走する約二千の敵を急襲、低空銃爆撃を加へ更に一部は濟源西方二十九キロ走中の敵約一千五百に潰滅的打撃を與へた、一方九日鄭三門村などの黄河渡河點を占領した杉山、高波、河野の各部隊は引續き同地周邊を徹底的に掃蕩、垣曲に突入の有馬部隊は西北方に反轉包圍圈内に猛烈な攻撃を加へ、また白狼村渡河點を奪取した奥村部隊は東北方に反轉して敵匪を攻め中島部隊の一部は九日午前十一時十五分鰻山西南六キロの天險究石井、山口、木原、十島、山中、花谷、中川、中道、秋月、大谷らの各部隊は八日東岳廟（劉家河北）

【○○基地九日同盟】陸鷲の精鋭は九日も前日に引續き地上部隊に協力、山西省南部中條山脈の峨々たる峻險に據つて死物狂となつて抵抗する敵大部隊の頭上に巨彈の雨

東方の敵陣を猛攻
一、白井部隊は八日拂曉唐王山を占領・奥村部隊は同日午前夏縣南方の敵陣を突破峨嵋嶺沿ひに急進正午には釜泉渡（垣曲西南方二十五キロ、黄河を隔る五キロ）を占領行動開始以來僅か十四時間で六十數キロの天嶮を突破、更に黄河にて午後七時卅分敵主要陣地たる馬狼村を奪取した
一、竹田、中島、中尾、草野、松本、廣瀬、岡部、山口の各部隊は八日午後四時半一千八百五十五高地を抜き岩永增田の各精鋭は八日午前十一時亂石黄（張店東方十五キロ）附近の敵を潰滅したのち正午には垣底村附近に
一、杉山、高浪、河野の各部隊は八日午前敵八十軍司令部所在地部原村（張店東南二十五キロ）の敵陣を粉碎したのち九日朝各渡河點を占領した

衞立煌の第一堅陣突破

【○○前線九日同盟】南部山西及び河南省の敵重慶軍に對し七日夕刻を期して一齊進撃を開始した我軍は、吹荒ぶ黄砂を冒して猛進を續け、八日拂曉には敵第一戰區司令長官衞立煌の黄河以北における據點として大行、歷山、中條の諸山脈に構築した堅固な陣地に對して怒濤の如く押迫つた、敵は恃みとする第一線主陣地に據つて頑強なる抵抗を試みたが巧妙なる機動

第五戰區の覆滅戰
襄東、襄西の山野に展開

【漢口九日同盟】西大別山系西麓の敵陣を次ぎ〳〵に屠り、孫振麾下の敵に鐵槌を加へつゝ北進中の各部隊は同日大河口（殷家店北方千五キロ）の線を經ふて九日早朝來何れも○○に向け北進、敵を猛攻、砲聲は殷々として西大別山系に谺し壯絕を極めてゐる、なほこれと緊密なる聯繋の下に北進中の鬼頭、保野、橫田、吉川、宮永らの各部隊は

物審改組の方針
民間の知識、經驗發揚

【東京電話】九日の定例閣議で決定した物價對策審議會改組方針の要旨は左の如くであるが、政府は今次の物審改組に當つては特に同審議會を純然たる民間の知識、經驗發揚に主眼をおき、今後の物價對策について積極的に物審を政府に對する協力機關たらしめることに意を注いでゐることが注目される、なほ改組に伴ふ委員の顔觸れは次回閣議までに決定することになつてゐる

第一、方針
現在の物價對策に關し特に重要と認めらるゝは
（イ）生産、配給、消費、資金、勞力、運輸など各般に亘る綜合的物價對策の樹立
（ロ）物價對策の實施に關する擴張事務の綜合調整
（ハ）物價對策の樹立及び實施に對する民間の知識經驗の活用並に民間各層の組織的なる協力の三點なり、しかして右（イ）及び（ロ）は當然政府機關の職責に屬するを以て、これに關する政府の態度を積極化すると共に、民間の職業分野たる（ハ）に關する機制を整備し、兩々相俟つて物價對策の強力なる完璧遂行を期せんとす

第二、要領

第三、物審改組

諸問題を協議
日獨伊混合專門委員會

【東京電話】日、獨、伊三國條約第四條に基く混合專門委員會においてはすでに四月十日ベルリンにおいてリツペントロツプ獨外相の下に駐獨日、伊兩國大使參集して同委員會を開催、續いて同日ローマにおいてチアノ伊外相の下に駐伊日、獨兩國大使參

獨對ソ重大提案か
米、兩國關係を臆測

【ニューヨーク八日同盟】最近アメリカ各新聞は獨ソ關係の

獨、佛假平和協定

泰佛兩代表答辭
アンリ大使答辭

心のゆるみは敵より怖い！

防諜の完璧を期す
國防保安法案施行　宮本法務局長談話

第一
第二
第三

元來

ワンワイ殿下答辭

定期敍勳

宮内辭令（東京電話　九日附）
德島縣知事　中村四郎
皇宮警察部長　池田長吉

總督府辭令（八日附）

＝人＝

第二豫備金支出の 食糧増産補助豫算

部落施設助成が眼目

部落生産擴充を中心とする食糧増産應急施設擴充は刻下の急務たるに鑑み、本府では第二豫備金支出につき中央政府に要望中のところ九日の閣議において施設費四百十六萬八千五百圓が承認決定された この經費の内譯を見るに部落を中心とする補助費がその大部分を占めてゐる、即ち次の如し（單位圓）

▲食糧増産應急施設事務費 二二、〇〇〇
▲食糧増産應急施設補助費 四、一四六、五〇〇

一、土地改良 七八四、五〇〇
小規模土地改良には反當十一圓の補助を行ひ、この面積一千五百町歩、暗渠排水反當十一圓として二千町歩に補助し、耕地整理反當十一圓七十錢として四十町歩に補助する豫定である

二、部落共同施設補助 一、六〇〇、〇〇〇
一部落百圓程度を補助する豫定であるが、大體一萬六千部落に補助する豫定

三、麥類増産補助 一〇、九〇、〇〇〇
畓裏作麥の新規耕作に對しては反當二圓三十錢補助し、この面積は二萬町歩の豫定、裸麥作付補助反當九十錢、五萬町歩の豫定

四、部落中心人物手當補助 四八〇、〇〇〇

五、陌作指導員待遇改善補助 一九二、〇〇〇
指導員一人當り九十六圓を補助し二千人分の豫定である

木材統制案 最後的打合

木材統制に關する本府農林局の方針は内定を見たので九日本府第三會議室において大野政務總監、湯村農林局長列席の下に關係課係員が出席、本府としての方針を決定する最後的打合せを行つた

輸移入植物 檢查高躍增

農林局調查＝昭和十四年度における輸移入植物檢查高は六萬八千六百三十七件、金額五百九十七萬二千九百七十圓で前年同期に比し件數において二萬三千七百四十八件（五割二分）の增加を示し、金額は三百五十四萬七千六百九十三圓と約二倍半の驚異的增加を示してゐる、右は鮮内の蔬菜、果實などの需要激增を反映するものである

一四半期毛 糸割當決定

殖産局では本年度第一四半期（四、五、六月）の鮮内毛糸各組合別割當數量を四萬七千七百ポンドと決定、九日それぞれ通牒を發したが、これを前年同期と比較すれば略同數である、なほ品種別數量を示せば次の如し（單位ポンド）

家庭用梳織糸 一四、五〇〇
同 手紡糸 二〇、〇〇〇
工業用メリヤス糸 九、〇〇〇
同毛紡式スフ糸 四、二〇〇

運送事故防止 對策に乘出す

朝鮮貿易協會が

最近物資輸送の遲延、破損、拔荷紛失などの事故が頻々として發生し、半島對内外地貿易の取引に幾多の面白からざる問題を惹起し、半島貿易振興上の一大障害となりつゝある事實に鑑み、朝鮮貿易協會では本府その他關係各機關とタイアップしてこれが原因を調査探究し、この種事故の防止改善に積極的に乘出すことゝなつた

工事最盛期に 斡旋人夫が不足

鮮内における土木工事は漸く解氷期と共に最盛期に入り全鮮約二百の工事現場は一齊に着工した、而して土木工事の分布狀況を見るに西北鮮が七八割を占めてゐるが、これら工事の本年度に要する新規の勞働人夫のみで約五萬人を必要とするが、現在の斡旋人夫はこれの約半數に過ぎざる狀態で勞働力不足は顯著なものがあり、各工事現場では困惑してゐる、總督府は先に社會課長會議を開き、今回の工鑛警察部長會議にも斡旋人夫の供給確保方策について打合せを行ふなど、勞働者の供給については萬全の對策を講じてゐるが、この趣旨が最も必要なる邑、面までに徹底せず、更に一段の督勵方法が要請せられてゐる

鮮内の洋灰三業社 法人組織組合設立

小野田、淺野、朝鮮セメント等鮮内セメント三業社を以て朝鮮セメント聯合會を結成、總督府指導下に切符配給を實施し來つたが、内地におけるセメント統制機構の强化に對應して朝鮮としても現在の機構を改組强化する必要があるので法的根據を有する工業組合を設立することになり、目下準備を進めてゐるが、本月末頃法人組織の組合を創立することになる筈

物價問答

農地價倍率に就て

問（一）臨時農地價格統制令に付 朝鮮總督の定むる率發表前に價格を自由に定めて賣買契約し代金完濟の上分割等の事情に依り日數を要し倍率發表前に所有權移轉登記をなし得ず、發表後に前記登記をなす場合は既定價格が倍率發表實施に依る價格に比し高價なりとせば賣主は買主へ其の差額を拂戻す義務ありや
（二）右倍率は何時より發表せらるゝや、若し不明なれば、大體の見當にて御教示下さい
（三）鑛山支柱用坑木（何れも松）の一才當の公定價格を御教示下さい若し全鮮一定せざる場合は平北における價格を御教示下さい（平北一讀者）

答 一、登記未濟の場合においても三月二十日（倍率に關する告示の效力を發する日）以前において手續上取引終了したるものは適用ありません
二、倍率は三月十八日告示せられ、三月二十日より適用されてゐます
三、鑛山用支柱用坑木の價格指定については各道知事に委任してありますから、既に公定價格が指定されてゐるとゐない道があります 御聽ねの平北には未だありませんが、停止價格で販賣せられてをります故値段も一定してをりません、大體一才當最高十六錢程度で最低は四錢から五錢位になつてをります詳細は平北道廳山林課に御問合せ下さい

朝鮮製鋼工場敷地 は平壤鎭南浦間

東拓と大同製鋼合作の朝鮮製鋼株式會社設立については目下資調法による會社設立並に製鐵事業法による認可申請手續中で近く正式認可あるものとみられてゐるが、同會社は資本金六千萬圓（四分の一拂込）で東拓、大同が半額出資とし技術は大同製鋼が提供し原鑛は東海道の鐵鑛石を使用することになつてゐるが、工場敷地選定のため來鮮の大同製鋼下出社長は東拓上内理事と共に去る六日平壤に赴き候補地の實地踏査を行つた結果平壤、鎭南浦間の數萬坪を買收することに大體決定をみた模樣である、而して同會社の使用電力は目下建設工事中の江界水力の電力を充當することになつてゐる

監査官制度新設

會社經理を適正化

會社經理の適正化をはかるため總督府財務局では本年度から監査官制度を新設、從來理財課の銀行檢査官たりし瀬間氏を管理課の監査官に任命、その他監査官補三名を設置したが、同時に稅務監督局にも監査官一名、監査官補四名を新設、このほか地方に數名宛の監査官補を新設し、會社經理監査の陣容を强化したが、この監査官制度は必要に應じ、臨時一般會社の經理内容を經理統制令に基づき現場においてこれを監査するもので、監査官は主として書面監査、實地監査を行ふことになつてゐる、監査制度の徹底をみれば、會社經理の適正化を促進するといふ本來の使命を完遂すると同時に、進んで會社經營の合理化にも大いなる役割を果すことになり、前記經理統制令の法的效果を一段と促進するものとして非常に期待されてゐる、なほ當局では右監査官制度は飽くまで指導助長主義の建前をとり決して摘發主義の制度ではない旨を强調してゐる

商組の設立

合計十三組合

商業組合の設立方を京城商議へ申込んだ商業團體のうち、設立に内定したものは既報六組合のほか左記七組合が追加されたので合計十三組合となつた

朝鮮齒科用品商組合▲京城織物小賣商組合▲同洋服商工組合▲朝鮮ラヂオ商工組合聯合會▲京城吳服商組合▲同服裝雜貨小賣商組合▲同飲食料品小賣商組合

下飯坂課長、内外 地食糧會議に出席

企畫院では食糧の需給調整を圖るため十六年度一般物動計畫と共に食糧の需給計畫を樹立すべく内外地食糧需給打合會を開催することゝなつた、朝鮮からは下飯坂糧政課長が出席することゝなり同氏は十日『あかつき』で東上する

諸品公價告示

總督府では價格等統制令に基き鮮産セメントの販賣價格一部改正及び亞硫酸ソーダ、食料品罐詰類の公定價格をそれぞれ指定、九日附告示を以て公布即日實施した

朝鮮自轉車配組總會

朝鮮自轉車配給統制組合では九日午前十時より京城商議第二會議室において都築理事長以下全組合員出席のもとに第一回通常總會を開き

一、十五年度下半期事業報告並に收支決算承認の件
一、定款變更の件（理事定員十名を七名、監事定員三名を二名にそれぞれ減員）
一、十六年度上半期における組合收入方法決定の件（自轉車及び同部分品並に附屬品に對する統制手數料設定）
一、役員手當決定の件
一、十六年度上半期事業計畫並に收支豫算決定の件（收支七萬八千八百六十七圓）
一、借入金の最高限度決定の件（殖銀五十萬圓以内日歩一錢三厘、十萬圓以内一銀京城支店一錢二厘、卅萬圓以内安銀京城支店日歩一厘五毛）
一、給與規定變更の件
一、組合員の手形利用限度決定の件（組合員が組合に支拂ふべき品物代として約束手形の利用を認め振出限度は各自所有實績の五パーセント以内とす）

を附議可決、引續き役員改選を行つた結果、理事長は都築誠二氏が重任と決定した

電氣行政移管決定

遞信局より殖産局へ

半島經濟開發の根幹となつて推進せしめられつゝあつた朝鮮の電氣行政はその發展に伴ひ業務の擴大を來し計畫經濟の基礎産業として一般産業との關聯性の深さにおいてこれが擴充强化と行政機構の歸趨に根本的の再檢討が要請せられつゝあつたが、いよいよ最も關係の緊密なる殖産局へ遞信局から移管ことゝに綜合産業行政の線に一體化されることに最高方針が決定した、すでに人事等の移管準備を完了、官制改正の實施を待つのみとなつてゐる

朝漁組合中央會 滿洲視察團派遣

【新京八日同盟】朝鮮漁業組合中央會は滿洲における朝鮮水産物の取引狀況を視察のため鮮内各地の漁業組合理事長十數名を滿洲に派遣することに決定したが、視察團一行は十四日入京、十五日第一ホテルにおいて經濟部市公署新京商工公會生必會社中央市場、日本水産、滿洲水産、三井、三菱、林兼商店の各代表者と水産物の滿鮮取引に關する懇談會を開催する

北支石炭値上内定

【東京電話】北支開發では南支炭の採掘惡化に對應し豫て興亞院、企畫院、大藏省當局と北支炭の値上げにつき折衝中であつたが、この程漸く當初の案を幾分削減し地元買取り價格を凡そ二割方値上げすることに内定した、而して華北石炭販賣會社が山元炭業者より買取る石炭は噸當り平均三圓程度の値上りとなり、地場販賣値段は買取り價格の値開きだけ値上げとなり對日供給炭については販賣價格は据置とし値下げ差價を華北石炭會社に補償する方針である

五月度小麥粉 各道割當決定

殖産局では五月度の統制小麥粉の各道割當數量を四十七萬四千百九十袋と決定、近く各道知事宛それぞれ通牒を發することゝなつたがこれを前月の四十五萬一千二百袋に比すれば二萬二千九百九十袋の增加を示してゐる

鮮産葉煙草を

三井が佛印へ輸出

日、佛印經濟協定成立により三井物産京城支店が豫て計畫中の鮮産葉煙草の對佛印輸出は實現の可能性が充分となつたので取り敢ず三井では佛印宛葉煙草の見本を送付したが、專賣局では非常に乘氣となつてをり殊に朝鮮としては葉煙草輸出の餘力が充分あるので好望されてをり差し當り年〇〇トン、（價格約〇萬圓）の輸出を目標としてゐる

麥類減收を豫想

【東京電話】四月廿日現在における本年度麥類作況豫想第一次分發表城外三府五縣の指數は八日農林省より發表されたが、これに依れば前五ケ年間における重要作柄を一〇〇とする指數に比し小麥、裸麥、大麥とも各平均九六と四分方の減少を示した、之が原因としては近畿、四國、九州、關東の一部に冬期渇水のため成育軟弱、幹葉徒長が現はれ又關東、四國、九州に病害發生あり全國的には勞力及び肥料不足が減收の因をなしてゐる

東海漁聯總會

減統問題討議か

【春川電話】漁業用物資の配給問題並に減統問題等重要案件を控へ東海道側漁聯組合聯合會第五回通常總會は來る廿七日より三日間外金剛溫井里萬龍閣で開催されるが總督府初め各道の關係官並に各業者等約三百名が參集、漁期始まつて以來の國策に沿ふ最重要案件を討議の筈で同總會においては減統問題も何等かの結論を生むのではないかと注目されてゐる、なほ漁聯ではこれに先立ち八、九兩日京城において相談役會を二、三の兩日及び總會の前日たる廿六日には相談役會監事會委員會等が溫井里に開かれ總會對策の萬全を期する筈

商工金融は 銀行を限定せず

本町進出の經濟懇話會

第十六回戰時經濟懇話會は街頭進出の初の會場明菓二階で午後六時半から開かれたが、盛會を極め本町進出は大成功を收めた、その内容は主として商工、物價、商組金融に集中されたが、主なる質疑は次の通り

問 發明品に對し資材の優先的配給ありや
答 眞に重要價値のあるものには或る程度の斡旋することを得る
問 清酒の配給統制が强化せらるるや
答 配給統制の强化の必要を認め研究中なるも大體の案を得たる場合は適宜に業者の意向を聽取する
問 生産者、卸、小賣間の共同販賣、共同購入を全面的に實施する見込みなりや
答 必ずしも全面的に實施する意思なく物資によりそれぞれ適宜決定す
問 アルミニュームの家庭用品が内地よりの移入著しく不足を告げつゝあるが、その對策如何
答 内地の配給統制の結果杜絶してゐるが、内地製品の鮮内向數量について目下總督府と内地當局との間に折衝中であるから近く入荷するだらう、なほ鮮内でも相當の自己生産をなす計畫を進めつゝある
問 砂糖の加工用配給が不圓滑だが、對策を望む
答 總督府としても考へるが、業者も經濟統制協力會等と連絡す
問 自轉車の新公定價格の指定實施が一ケ月前に出來たのに未だ出ないのはどうしてゐるのか、業者は滯貨三百五十萬圓程度を抱き困つてゐるが
答 善處する
問 菓子屋の原料大豆、糯米の仕入價格について從來卸値でやつたが統制後小賣値となつた、これは妥當か
答 加工者の場合は原則として卸賣價格である、ただ從來も小賣價格であつたものは据へ置かれ
内鮮乾魚の價格指定に當つて半島では生活必需品であるため内地が不良魚を鹽乾魚とするに反し良魚を原料として使用する特殊性があるが、これを考慮に入れてあるかまた生産地消費地關係はどうか
答 十分研究して價格の再調整をする
……るほか、道財部へその旨申出られたい
問 商組金融について
一、殖銀のみに融資先を限定するか
二、金組から受けられないか
三、低利融通をしてくれないか、またどんな手續となるか
答 一、從來の取引關係もあらうし、殖銀のみに限定する考へは全然ない
二、金組からの融資は金組々合員になる途がなく（金融は別）金組と商組とは同格であり、考へられない
三、預金部と交渉中で出來れば低利融資が出來るだらう、共同購入資金については結構だが、一般金融資金については他の金融機關との競合を避ける如く考慮される事になるだらう、法人格である組合であるから個人の場合より安くなると思はれるが、一般的に何分何厘と云つたものとはいへないから廣い意味でそれが低利と云へるかどうかは解らない
問 競賣の場合、五萬圓以上で競落したら資金調整令による許可を事後においてでもよいか、また承認されなかつた場合はどうなるか
答 即答出來ないから書面で回答する

夕刊後の市況

◇…橫濱生糸後場大引 五月限 [illegible] 六月限 [illegible] 七月限 [illegible] 八月限 [illegible] 九月限 [illegible] 十月限 [illegible]
◇…朝取實物出來値 高周波五八圓四一五一六一七一六 五一五五一六一七一五▲三陟開發四六圓五▲岩村鑛業三九圓〇▲朝鮮製鍊三三圓三一二▲弘中商工新二二圓三▲殖銀七六圓三▲日立製作六七圓六總出來高四、二〇〇枚

無煙炭消化論（一）

鮮内石炭事情展望

炭聯調査課 橋吉藏

戰時國家にとつて『石炭の一塊は血の一滴に値する』と叫ばれてゐる。然るに輓近朝鮮における有煙炭の需給關係は年と共に窮屈さが加重された。殊に昭和十四年以降石炭の入手難は漸く深刻となつたが本年度は既に其の頂點に達するかに豫想される、茲にかて本年當局は炭聯を初め關係業者と共に供給力の增加に必死の活動を續けてゐるのであるが何分鮮内供給有煙炭は外來炭に依存する處が洵に大きいので、現下の諸情勢より見て供給豫定量の確保は頗る困難なことゝ見なければならない。

以下其の實情を需給兩面より見更にこれに對する私見に及び度い

需要 石炭の需要を通じて朝鮮産業を展望するとき、それが近代產業化した發足を辿るに至つたのは、實に輓近のことに屬する。而して其の具體的な發展過程については當時全體的な石炭需要の調查が爲げられてゐなかつたので茲に其の全貌を提示することを得ないが、統計の示すところによれば、昭和十一年（曆年）に於ける鮮内の石炭供給總量は大體二九〇萬噸、同十二年、三二三萬噸に過ぎず、如何にスケールの貧弱であつたかが窺はれる。

然しその後朝鮮産業は、地の利と資源の豐さと、時勢等々の波に乘つて驚異の躍進を遂げつゝある。試みに炭聯の昭和十六年度の需要調查によると鮮内工場中石炭を使用する工場（單に煖房用、浴用、その他雜用等のみに使用するもの及び年間十數噸程度の少量を使用するものを除く）の數は大體九百數十工場であるが、これ等工場自體の生産計畫若くは事業計畫に基づく需要量を纏めると大體〇〇〇萬噸となる。これに鐵道、その他の官廳用、軍用、一般煖房浴場用、船舶炊料等の見込量を合算すると、全需要量は實に〇〇〇萬噸といふ厖大な數量になり、若い朝鮮産業の飛躍的な發展樣相が數字の上で證明される、然しながらこの工場側の計畫需要量は、これをその儘本年度における實際の需要量と見ることは出來ない。石炭の需要量も他の一般資材、原料の入手難等の事情と關聯して減量するのでそれ等の點を考慮すれば本年度における鮮内の全實需要量は右數量の八二％〇〇〇萬噸程度と豫想することが妥當なやうに考へられる。而してその需要量を炭種別に内譯すれば大體鮮産有煙炭四〇％、同無煙炭二八％、移入炭二〇％、輸入炭一二％となる。

供給 炭聯が本年度の需給計畫において、さる一月末に豫定した鮮内石炭の供給量は、鮮産有煙炭〇〇〇萬噸（全體の三三％）鮮産無煙炭〇〇〇萬噸（同二四％）移入炭〇〇〇萬噸（同二〇％）輸入有煙炭〇〇〇萬噸同無煙炭〇萬噸合計〇〇〇萬噸（同一三％）でその合計〇〇〇萬噸であつたが、この供給豫定量によれば、前項の實需要量に對し、鮮産無煙炭は〇〇萬噸の供給餘力を示すに反し有煙炭は全體として約七％の供給不足が認められたのである。

而してその狀況から見れば、右の内鮮産有煙炭の供給豫定量は略確實なものと見ることが出來るが、移入炭、輸入炭は一般的に石炭の供給不足の實狀と、世界情勢の緊迫化に伴ふ船腹不足により、右豫定量の入荷を確保することにつき頗る不安を感ぜざるを得ない。殊に海運の統制が日、滿、支を一帶として、更に强化された今日、朝鮮のみの石炭事情による配給が一層困難な立場に在ることを考へるとき、豫定量の移、輸入は至難の業と見ねばならぬ、尤も移輸入出數量については、物動計畫の決定により、その數量が一應確定するのではあるが、これは一定の限度であつて、この物動數字通りの數量が必ず交流するとは限らない、殊に本年度は未だその決定を見ないのみならず、實際の輸移入量の見透しには頗る困難な諸事情が伏在する。 ×

大福帳

電氣行政が遞信局より殖産局へ移管されることは官廳新體制の一つかもしれず▲又凡ゆる產業との關聯においてその根幹をなす基礎產業たる電氣といふ意味で▲產業政策の綜合計畫的遂行を期す上に、一つの產業行政機構の中に統合包括せしめられることは▲少くとも官廳間のセクショナリズム打破といふ效果があり、從つてその移管は絶對に無意味ではない▲しかし遞信局には電氣の外に海運に關する行政機構がある▲これも永い間の議論の種であるが、海運も電氣も同じ意味の基礎產業である以上▲この海運行政が依然遞信局に殘るのは理由が可成り曖昧になりはせぬか▲それには大體遞信といふ字句の意味がはつきりせぬ點もあるが▲行政機構の再編はとにかくもう少し簡潔明瞭になる必要がある

老春（58）

川口松太郎（作）　伊勢良夫（畫）

過ぎ行く日（五）

剛愎な兄は、小さな事に拘泥するのが嫌ひだつた。兩親と妻との爭ひを恐れて、

『家庭の些事に事業を妨害されてはやり切れん』

と、どしどし別居してしまふほど、強氣で太つ腹で、

『俺の景氣の好いうちに金をつかつて置け』

と、弟にもさばさばといひ切つてゐる。それを好い事に、兄から金を引き出して勝手な眞似をするほど、功利的な譲出でもなく、

『兄の事業が盛んになればなるほど、兄の援助を受けたくない』

と、思ふ反抗心も、何處かにはあるのだが、こんな事をいつて、兄の好意を無にするでもないと思ひ、兩親にも暫くの別れを告げ、一二年は、朝鮮や支那や、行かれれば南米方面へも足を伸ばしたいと思つてゐる。

日本の人口問題——

題目が大きいだけに、兄は苦笑するばかりだが、蓬田自身でも、身につかない大望が可笑しくなつてゐる。

所詮は嘘なのだ。

人口問題なぞと口先を美しく飾りながら實際は、一種の現實逃避だ。千枝子を失つた失戀の痛手が容易なことでは、恢復して行かないのだ。何か大きな、はけ口を求めてゐる。

生活環境が、ぐるりつと引つくり返るやうな變化を探してゐるのだ。生活の根を持たない戀愛には永遠性がない——八木澤で聞いたお德の述懷も、ひどになつて胸の中に燒きついてゐる。

今度のいろいろな事件を契機として、彼は、ある意味の青春を失つてしまつたのだ。

『人間に戀愛なぞは要らない、戀愛は人生の邪魔物だ』

さうも思つた。

千枝子への失戀が、生活の進路を少しでも阻んだのは事實だ。

今の彼に殘されたものは、一日も早く過去の一切を洗ひ淨めることで、一日早ければ一日だけ早く立ち直る機會を與へられる。どんなことでも好い。仕事でも、勉强でも、場合によつては遊蕩でも差支へない。

過去を洗ひ淨める自信が持てれば、遊びでも構はぬ。打ち込んで行ける目的物を摑み取れば好いのだ。その目的に選んだのが、朝鮮や南米にゐる日本人の生の生活だ。

人口問題、植民地の日本人。

生活環境は一ぺんに變つてしまふ。今までとは全くはなれた場所で、全く違つた生活が持てる。青春の惡夢も消えて行くであらうし、失戀の淋しさも洗ひ落されてしまふだらう。

兩親は流石に、

『そんなに遠い所へ行かなくとも……』

と、心細げな顏をしたが、

『遠いと思つてゐるのは、お父さんやお母さんばかりですよ。朝鮮だつて支那だつて、今はもうすぐそこです。飛行機が發達すれば日歸りも出來るんだから、心配ずにゐて下さい』

笑ひにまぎらはせて宥め、

『兄さんの援助を無にしたくはありませんので、國家のために何かしら、お役に立つて來たいと思ふのです。暫くの我がまゝを許して下さい』

國家の爲め——何となく後めたかつた現實逃避の失敗者が、引かれ者の小唄も同樣に己れを美化しようとする一種の狡さだ。

家庭

夏にへこたれぬ鍛錬
愉快に働け、入浴を缺かさずに
夜更し禁物、朝は體操

雨季や酷しい暑氣の頃になりますと、とかく體が弱り 傳染病 を初めいろ〳〵の病氣が襲ひ勝ちですが、その時閉口垂れぬやうに今から誰しも健康に充分注意し體を鍛錬して置く必要があります、ではこの春から夏にかけどんなところに氣をつけねばならないかといひますと、それには先づ第一によく睡ることで、毎日ブラ〳〵遊んでゐては體に毒であるばかりでなく、

體が健康であるためには榮養も考へねばいけません、いくら冷水摩擦や運動をしても肝腎のおなかの中が空つぽでは何にもなりません 榮養の攝り方は成年男子一日二四〇〇カロリーで子供は體の割合に大人より澤山食べさせることです 特に肉魚等動物性食品も多く攝るやうにします、なほ常に體は清潔にすることが大切で四日も五日も汗ばんだまゝでゐたりしては不衛生も甚だしいといふべきで最少限度二日に一回の 入浴を 行つて汗を流す様に致しませう、次に健康を保つ上に大切なことは夜ふかしや朝寝をしないことで、これ程體に毒なことはありません、

では上げたりして、家人に殺しはせんかとあやぶまれましたが、めき〳〵丈夫になりました、今ではうどんなど一杯は平氣で平げるやうになりました、これはスパルタ式の訓練が効を奏したのではないかと思つてゐます

【相川】私たち女性が家庭で樂しい生活を持ちつゞけて行くためには、育兒にせよお台所にせよ、これで用を果したといふ氣持ではいけない、自分達の日常に餘裕のある生活を築き上げて行かうといふ氣持、私たちは本當に高い生活を今まで不足してゐたのではないかと思ひます、時間をかけずに經濟で美味しい料理を工夫して皆で樂しんだり、あり來りの生活に滿足せずにどうずればもう少し高い生活が出來るかを考へて行きたいものです、近頃女學校を出た方が派手になる 女學校時代から衣服をみる眼が養はれてゐたら決して馬鹿な恰好をすることもないと思ひます、これは別の話ですが、子供に自分の好きな色を尋ねてみましたら、皆んな母親の好きな色を好むことがわかりました、母親の教養や趣味がどんなに子供に影響するかがわかると思ひます

無電台

公憤や希望の投稿歡迎・十九字詰五十行以内・編輯局無電台係宛・但し上書名簿意・原稿には住所氏名明記のこと

劇場主へ一言

◇……或日、某劇場の入口に、入場を待つてゐる人が、さながら長蛇の如く一列に並んでゐた、中に兵隊さんも入りまじつてゐた、勿論一列勵行といふのは見るからに感服のほかないのであるが、兵隊さんは一定の時間の外出であるから一時間も二時間も待つて入場するなどといふ悠長なことはできない、故に、兵隊さんだけは一般人に優先して自由に簡便に入場できるやうにしてあげては如何

◇……そして日曜とか祭日には兵隊さんのため特別座席を設けるといふことも考へていゝと思ふが如何（白川吉成）

副食物を輕視して
ご飯ばかりたべる人は
榮養不足になります

地方によつては副食物を『お添物』と呼んでゐるところがあるくらゐ日本人はおかずを輕視してをり、米さへ食へばいゝといつた考へから、御飯は茶碗に五、六杯食べても、おかずは大根の煮付と漬けものくらゐで濟ましてゐますが、これは風習が根を張つて了ふといつた物くらゐで濟ましてゐますが、これはこの際改めなければなりません

そして

☆（（お添物））★ といふ言葉をなくする必要があります、だいたい副食といふ名があるのがいけないくらゐ、おかずは大切なものです、なるほど米を澤山食へばそれだけカロリーは殖えますがいくらカロリーを攝つたつてそれだけでは片手落です、血となり、肉となり骨を作り、體の調子をよくするには、脂肪、蛋白質、無機質、ヴイタミンが絶對に必要で、これを充たすためにはどうしてもこの副食に頼らなければならないのです

ですからおかずはお米と同等に扱はれるべきもので、これをお添物だなどと考へてゐるのは

☆（（誤りも））★ 甚だしいものです おかずを澤山とれば五杯の飯は半分の二杯半に減らしても差支へありません、節米にもなる譯ですから、これからおかずをうんと食べることにしませう

手入れを怠ると
塵埃やカビでこんなに傷む
汚れ物洗濯が必要な譯

……の間着た……さも本格的になりました、さて冬物一……不必要になりましたもう冬物一

背廣 やその他の洋服等汚れたまゝうつかり仕舞ひ込んではをりませんか 布の保存の點から見れば洗濯して蔵ふことが何よりで、汚れをそのまゝにして置きますと、先づ脂肪の汚れから云へばそれは褐色の酸化脂肪となり、次第に纖維に吸着してしまふので從つて布の色か變化します

☆……また各種の蛋白質滲分質その他の部分的なしみや汚れも放つて置くと絲状菌が

繁殖 してカビを生じ、そのカビの酸のため染料によつては變色或ひは褪色を來します、更に目に見へない全體的な土埃中には珪酸礬土、珪酸石灰、酸化鐵、酸化マンガン、ソーダ、加里、燐酸鹽、硫酸鹽等が含まれてゐて、その中の可溶性珪酸石灰、ソーダ、加里等などが水分を吸收すると

毛は アルカリに弱いため侵されて布が甚だしく弱くなります また洗濯しても水洗をいいかげんにして置きますと石鹼中のアルカリのため變色したり生地が弱くなります

☆……以上の外に土には有機物として泥炭や黴炭或ひは纖炭その他の沈澱物や腐敗植物質があつて、これ等は炭

……傷みますと生地が非常に痛みますから、冬物のうちで洗濯しないものは埃を充分に拂ひ汚れやしみも揮發油で拭きとり一日陽蔭で乾してからしまふことで、その場合ナフタリン等の防蟲劑を入れることも忘れてはいけません（京城三中井纖維研究室溜倉榮作氏談）

かき揚

長芋の皮をとつて卸し、芋の四分一量位のメリケン粉をまぜ合せて衣を作ります、蛤かき、ゴボ、銀杏せん切り玉葱や筍等を煮出汁に醤油を加へた中で淡味に煮、これ等を一緒に衣に入れてまぜ、熱した油に適當に落して色よく揚げます 輕いおいしいかき揚です

染み

……込んだら仲々落ちませ……素であるため一たん纖維に……ん、この様に埃のなかにはいろいろの物質があつてそのまゝにして

紙上病院

齒槽膿漏の治療

【問】齒槽膿漏の治療法をお教へ下さい（田舍生）

【答】先づ原因を除く事が大切です、原因の主なるものとしては糖尿病、アチドーチス、齒牙の過重負擔、不適なる金冠・齒石の附着等が數へられます、あなたの齒槽膿漏はどの程度かわかりませんが輕度のものであれば自宅療法として齒齦のマッサーヂを獎勵致します この目的に用ふる齒槽膿漏用のマッサージ齒磨も各種發賣されてをります、然し、これも專醫にて治療を受けた後でなければ効果がありません（京城齒科醫專弘氏博士）

育兒と家庭教育
生活を樂しくする話の會（三）

【寺田】京城の友の會には朝鮮の方もはいつてをられますか

【花村】極くわづかですが……私は今子供が出來まして二ケ月ばかりですが、子供が出來ると育兒の重大さとむづかしさを感じるのでございます

【福増】ところで赤ちゃんは泣いても放つておけばよいといふので一時間半も泣かせておいて遂々脱腸にさせたといふナンセンスがありますが、こんなのも考へ物ですね

【花村】子供を上げないといつても時間が問題ではありません、たゞ甘えすぎて母の手をとりすぎるといふことが赤ちゃんの爲にもいけないわけでせう、友の會では育兒にせよ、お料理にせよ、經濟にせよ、主婦が皆で考へてどうすれば樂しい、又より高い生活をすることが出來るか、といふことを研究しお互ひに啓發し合つてゐるのでございます、その意味で今年は友の會主催で六月十八日から一週間京城商工奬勵館で「樂しき家庭生活展」といふのを總督府、朝鮮總力聯盟、京城聯盟の御後援を頂いて開きたいと思つてゐます、夫婦、老人、子供三人の一家六人の典型的な家庭をモデルにしましてこの家庭の理想的な一日の生活をヂオラマや、圖表繪畫などでわかりやすく示し、一日のお料理や家庭用品なども實物を示し、如何に一家が總力あげて家庭の奉公をしてゐるかを一目でわかるやうに展示することになつてゐます、

くかを實際の御參考にしたいと思つてゐるのです

【吉木】私の育兒經驗を申上げませう、今年四つになる子供の體驗なのですが、生れた時は七百二十匁で、産婆さんも腺病質だといふし、どうせ弱くて育たない子供ならと、變な話ですが、ひとつこの子を研究台にして育兒をやつてみようと思ひまして、産湯使ふ時に背筋のマッサージするとか、腸の運動の爲に體操させたり、天井ま

蒙疆に旅をして（三）
田村芙紀子

張家口の神社

現在張家口には神社が一つだけで毎月一日の興亞奉公日は勿論のこと、何かにつけて在留邦人の集りはこの神社の境内で行はれるさうですが、その集合成績は大變よろしく、おそらく日本全國のうち一番によく統一されてゐるだらうと語でありました、この他に蒙疆神社を建てるべく起工式が行はれるとの事で在張邦人は何かにつけて一致團結してゐる樣子がたのもしくさへ感じられました、また蒙疆青年興亞同盟といふ日系青年職能が結成されてゐてその同盟員は赤いマークを腕につけて雄々しく立働いてゐますが、役人であるにせよ、勞働者にせよ、ともかく日系青年は、同盟員になる資格をもつてゐるわけです、そしてこの職能が主になつて道路整理職能訓練などあらゆる仕事をしてゐますが一例をあげれば

故北白川宮永久王殿下御戰死には必ず脱帽、敬禮をするやうに札がたてられてあります、そして寄贈された苗木は蒙疆政府の手を經てこの同盟員達の協力によつて日本神社、忠魂碑の周圍に植ゑられてあり、給與四月二十五日招魂祭

半島人の活動

四月廿六日は先づ蒙疆聯合委員會府……のことで、日蒙國旗が戸毎にかゝげられてゐるのもなつかしく、また第一線で吾が同胞達が如何に苦勞した結果であるかゞ考へさせられました、ところ〴〵に民族協和和平建國の看板がたてられてありますが、なるほど張家口には在留邦人の他蒙古人、漢人と各種民族があつまつてゐるので政府は申すまでもなく、各團體はデリケートな相互な感情の統合に相當苦勞してゐるやうです

公署を訪問し、陣内署長から張家口在留の同胞達の現狀の大體のあらましをきいてみました『いろいろな意味でまだ充分な働きが出來ないのを申譯なく存じますが、極く地味に内輪に出來るだけのことをやつてゐます』と謙遜の色を見せながら『私共の役目は主に半島出身の方の世話をやらせてもらつてゐますが、在張邦人の約一割は半島出身でその職業は醫者、雜貨商、料理屋などで相當な收入があります、職業組織が上手に適當に配置されてゐて在張邦人の日常生活に不自由のないまでに働いてゐるのです、例へば魚屋、寫眞屋などちよつとした仕事が故國を離れてゐる同胞達には東亞を興へるやうになります、次に政府、會社、銀行、軍需、運轉手など各方面にひろがつて各自忠實に働いてゐますが、特に新聞關係の營業販賣のやうなことについては特殊な能力手腕をもつてゐるといふことです

婦人常識
釦の附け方　ホックの附け方

釦ホックの上手な附け方は釦の方を右手で掛け易いやうにつけ、輪の方を左手にします、大事なことは釦の方を身より一分内に附け、輪の方は一分出して附けますとよく、掛けた時に身と身とが突き合せになるやうにりな動かぬやうしつかり止ります

新式消火銃
倫敦に現はる

【ロンドン發】西部活劇に出場する二挺ピストルのギヤングにはあらで、最近ロンドンに現はれた新式消火銃、ドイツ空軍のばらまいた燒夷彈を防ぐため婦人義勇團に早速配布されました

婦人だより

▲同陽會獻花大會　京城南山本願寺同陽會では十一、十二日の兩日同本願寺庫裡二階大廣間に於て獻花他坊大會を催すが、これは宗祖降誕のお祝ひをかね同陽會の指導者小林香雲氏淨格を記念して盛大に開催されます

豆知識

◇米國で一九三九年中に投機的に試掘された石油井戸は二、五〇〇本であつたが、その中石油の出たのは、三十の中の一つにも當らない。これによつて油脈の測量てることが、いかに困難であり、いかに多額の費用を要するかゞ分る。しかし地質學者の綿密な調査に基づいて掘ると、その成績は約十倍に上るのである

◇今日の二十吋天體望遠鏡はウイルソン山天文台の百吋の望遠鏡が、二十年前に据ゑつけられた時に成したよりも、或る種の仕事においては、優れた仕事を成すことができる、かやうに進步したのは、全く天體寫眞に用ひる寫眞材料が改良されたゝめである

ラジオ
十日（土） 第一放送

朝の部

午前六・〇〇（東）ラジオ體操
六・二〇　ニュース
六・三〇（東）音楽（レコード）
六・四〇（京）朝のことば　讀み物の獻立　中田邦造
七・〇〇（東）時報（城）宮城遙拜・天氣見込
七・〇一（東）仕事と共に　新日本音　樂華獨奏組曲『幼き頃の風物』（一）故郷の松（二）白楊（三）胡蝶（四）朝（五）花散る頃（六）憧れの歌（七）都へ　伊藤松雄
七・二五（東）世界史講座　成吉思汗と蒙古の活動（二）　松田壽雄
八・〇〇　西鮮三道青年團動員大會實況（平壤）―平壤神社境内より中繼―
八・三〇（城）氣象通報
一〇・〇〇（城）幼兒の時間オハナシトウタ『オニハデアソベウ』庚子記念京城公立幼稚園兒
一〇・二〇（東）家庭婦人の時間　ホルモンのはたらき　醫博 加藤元一
一〇・四〇（東）音樂（レコード）（室内樂）フルートヴアイオリンとヴイオラのためのセレナード
一一・〇〇（東）國民學校放送『中學校の時間』大空高く　西山敏夫

晝の部

正午（東）時報（城）歡禱、今日のお知らせ、天氣見込
午後〇・〇五（東）物語『眞田幸村』　淺野進治郎
〇・三〇　ニュース
〇・五〇（東）六大學野球リーグ戰實況―明治神宮外苑野球場より中繼―野球なき場合左記△印中繼
△一・〇〇（東）家庭の時間　一、ハモンドオルガン獨奏（イ）小前奏曲と遁走曲　バッハ作曲（ロ）前奏曲　ト短調　メンデルスゾーン作曲（ハ）禱り　レーメンス作曲（ニ）歌謠曲　鶯ロ長調　大中寅二作曲　奥田耕天
△一・二〇（城）二、衛生メモ『春のお惣菜』
二・二〇（城）氣象通報
△二・二五（京城第二）家庭の時間（釜山・淸津・裡里中繼・朝鮮語）新婦型の今昔　朴恩惠
二・五五（東）職場への放送ラジオ體操
三・二〇（東）商工業の時間
三・三〇　ニュース、氣象通報（釜山・淸津）職業紹介
四・二〇（東）夏場所大相撲實況（二日目）―兩國國技館より中繼

夜の部

六・〇〇（東）耳の訓練（テキスト二四ページ）音の高さ　福井直秋
六・二〇（東）シンブン　關屋五十二
六・二五　ラジオメモ
六・三〇（東）講演　浙江財閥の本據を衝く　大本營陸軍報道部員 陸軍少佐 冨永龜太郎
六・五〇（東）農家の時間
六・五五　公知事項
七・〇〇（東）時報・ニュース
七・二〇（東）政府の時間　土曜放送　情報局總裁 伊藤述史
七・三〇（東）われらのうた（平壤を除く）（一）海の進軍（二）太平洋行進曲（三）國民進軍歌（合唱）日本放送合唱團（伴奏）東京放送管絃樂團
七・三〇　西鮮三道青年團體驗研究發表會實況（平壤）―平壤府公會堂より中繼―
七・四〇（東）ラジオコメディ（平壤を除く）〝鶏と怨〟（茂作）遠藤讓（おしん）志賀夏江（おたよ婆さん）伊藤智子（巡査）柳谷寛（演出）菊池公功
八・〇〇（東）國際放送第四回日伊文化交換放送（羅馬より）（一）講演　同盟通信社羅馬支局長　佐々木凛一（二）管絃樂（イ）歌劇『ぬすむ鵲』序曲　ロッシニ作曲（ロ）歌劇『フエドラ』間奏曲　ジヨルダーノ作曲（ハ）歌劇『ノルマ』序曲　ベルリーニ作曲（ニ）歌劇『オセロオ』舞曲　ヴエルデイ作曲（ホ）歌劇『椿姫』第三幕前奏曲　ヴエルデイ作曲（ヘ）歌劇『ルイザミラー』序曲　ヴエルデイ作曲
九・〇〇（東）浪花節連夜二題　馬子唄吹雪　玉川勝太郎
九・二〇　ニュース（城）氣象通報・天氣見込、曆・番組豫告
一〇・〇〇（東）時報（城）今日のニュース

第二放送

午前六・〇〇（ラジオ體操（第一放送に依る）
七・〇〇　宮城遙拜（同）
九・三〇　氣象通報
正午（東）時報、歡禱、今日のお知らせ、天氣見込
午後〇・〇五　オルガン獨奏（レコード）
〇・三〇　ニュース
二・二〇　氣象通報
二・二五　家庭の時間　新婦型の今昔　朴恩惠
三・三〇　ニュース・職業紹介
六・〇〇（東）耳の訓練『音の高さ』　福井直秋
六・二〇　うたのおけいこ『つばめ』（一）　金谷智子
六・四〇　コドモ新聞
六・四五　家庭相談嫁と義姉妹の中（二）　朴承浩
七・〇〇（東）時報・ニュース・天氣見込
七・二〇　家庭歌謠指導　李升學
七・四〇　講演朝鮮古刀劍の話　柳子厚
八・〇〇（平）放送小説　支那石油のランプ　呉永寶
八・二〇　歌謠曲　張本貞・外
八・五〇　唱劇講送　田錦玉
九・二〇　ニュース・氣象通報・ラジオメモ・暦
九・四〇　中等國語講座　金鳳姫
一〇・〇〇（東）時報・今日のニュース

明日のきゝもの　十一日（日）

午前八・四〇（城）管絃樂　京城洋合奏團（指揮）西田猛
午後〇・〇五（大）相洋合奏住吉和
〇・二〇　ニュースに引續き（東）六大學野球リーグ戰實況明治神宮外苑野球場より中繼野球なき場合左記△印中繼
北米西部向海外放送
△一・〇〇（東）舞臺劇〝假名手本忠臣藏〟大序鶴ヶ岡八幡宮（足利直義）尾上榮三郎（高師直）市川染五郎（塩谷判官）尾上菊之助（桃井若狹之助）尾上松緑（顔世御前）中村福助外（淨瑠璃）竹本正太夫（三味線）鶴澤八重造　外・お囃子連中
△一・三〇（東）講談〝繁昌大黒天〟　小金井蘆洲
△二・二二（名）傷病將士慰問の午後―豐橋陸軍病院高師ヶ原臨時分院より中繼―（一）齊唱（イ）國民進軍歌（ロ）鶯の歌（二）浪花節〝堀部安兵衛道場破り〟木村重松（三）歌謠曲　霧島昇　松原操（伴奏）JOCKラヂオオーケストラ（指揮）中山義雄
四・二〇（東）夏場所大相撲實況（三日目）兩國國技館より中繼
六・〇〇（大）連續兒童劇〝日の丸三人組〟大阪放送コドモ會
八・〇〇（東）舞臺中繼新橋演舞場より〝青空〟曾我廼家五郎外
八・五〇（東）浪花節連夜二題〝江戸を賑る人々〟　玉川勝太郎

二少女の純情に前線隊長の感激

薫風に咲く新な話題

しさに耐へてたゞ一すぢ、國を想ふ童心二つの赤誠が純情の献金を決心、雨の日も風の日も附近の鐵工場から鐵屑を拾ひあつめて、その代金を去る四月十九日本社に寄託した愛國少女——元町國民學校五年生白藤美佐子さん（二）同妹眞佐子さん（）のこのぐましい話題は數々の明暗相を描いて、巷を賑はしたが、本紙によつて報道されたこの話題は前線へ運ばれ、測らずも北支戰線に駐屯する郷土ゆかりの馬場隊六部隊長の琴線に激しくふれ、〃これこそ我々の銃後に求める姿だ——〃と、馬場部隊長は本紙記事を部下將兵一同にみせ、第二國民のいぢらしい努力に、百萬の敵と闘ふ荒武者の心を涙と感謝でうるほした、同部隊長は八日本社に便りを寄せて二少女の行爲に感激、雨續屋の頭德ぶりを歎いて手紙に綴り郷土ゆかりの部隊長と愛國少女を前線、銃後に結んだ新な話題をひろげた、手紙はつぎの通り【寫眞＝馬場部隊長】

拜啓、時下新緑之候となりました不肖等の第二の故郷京城の櫻も今は葉櫻の事と存じます不肖昨秋戰鬪にて受傷〇〇病院に入院中はお世話になりましたがつい此前の様な感じでございます、當時院長さの予將中佐殿もわれ等の部隊長として大いに活躍せられてゐます昭和十三年夏松浦部隊長と共に渡支いたしましてからもう二年になりますが、京城の皆樣にはお變りなく銃後の務めに御熱心の趣きを

貴紙

を通して承ります度毎に私は只管感謝に堪へない次第であります、本日は府内光熙町の中野さんから貴紙を戴きまして部内の連中と共に取り合つて讀んでをりますと丁度四月二十日に『可憐な二少女が愛國の屑鐵拾ひ』と題する記事を拜見いたしましてな實に感泣に堪へなかつたのですが私は早速職柄部下一般に傳へて益々銃後の皆樣の御熱誠を當及して將兵の奉公心を高めたいと存しまして只今書記に命じて報告の手續きをとつてをります、第一線におきましても資源愛護の回收に大童でありまして、支那人の拾集めた鐵屑や『ボロ』等を集め又は戰闘節なる時にも打殻藥莢を回收すると云ふ有樣ですから丁度よい精神教育の資料を與へられたものと感謝いたしてをります白藤さんの如きは大變珍らしいお子樣ですがこれ迄愛國心を涵養するためにお盡し下さる貴社を初め小學校の先生御家庭の丹心は又大したものと存し、只々

感謝

の二字につきる次第であります、銃後にはいろんな考へをもつ人もをりませうがあの屑屋の如きは第一線にある我々でも憤慨をちぎれる思ひをさせられます、中島主任の奮慨も御尤のことと存じます、でもさうして貴社や警察方面で片端から各個撃破されることによつて淨化されることゝ確信してをります、又同紙に御掲載の半島同胞の献納の十機に對して衷心より感謝してをる次第でございます、こちらには約一萬の邦人がをりその内半分以上は半島人たちですが、皆我軍と協力一致してやつて戴きますので、軍の治安作戰討伐も大變よく行つてをり、我軍の察日なき討伐に連日治安は確立され

民衆

は安居樂業致す樣になつて參ります、不肖等が今日恙を安んじて第一線に奉公することが出來るのもこれ全く銃後の皆樣の一億一心奉公の實を擧げ下さる結果に他ならずと、感激して日々の戰線に愉快に從事してをる次第であります、拜具

五月二日　馬場[illegible]

皇后陛下より御歌を下賜

光榮輝く八未亡人

畏くも皇后陛下には今次事變戰歿者遺家族に御菓子、御歌を御下賜あらせられたが京城府では十日午前十一時から府四階正廳でそれぞれ傳達式を行ふ、光榮の遺族氏名次の通り

渡邊タミ桃花町一三▲久間のぶ南山町二ノ一四▲永田タケ漢江通六ノ三三▲岩崎茶五郎大島町三八▲金子哲子三坂通一三ノ一九▲田島ミツエ瑞麟町愛國母子寮▲久萬園枝同▲柳俣深県仁町一八一東光生命會社内

聖地への汽車時刻決る

内鮮一體の聖地扶餘神宮御造營の勤勞奉仕隊は全鮮から漲しいかけ聲と共に送り出されてゐるが、鮮鐵京城地方局では、これら奉仕隊輸送のため十二日から十月末まで京城、裡里間に臨時客車を増結運轉することゝなつた、時刻表は次の通り

▲（下り）京城發午後十一時廿分大田着午前三時廿五分、大田發同四時四十分、裡里着同六時四十五分

▲（上り）裡里發午前八時、大田着同十一時四十三分、大田發午後二時四十七分、京城着同六時四十三分

▲なほ總力聯盟斡旋の勤勞奉仕團體に對しては局營線各驛、私鐵線各驛から忠南自動車論山經由扶餘間往復に次の如き割引運賃の取扱ひをする

（一般團體）▲各鐵道廿人以上三等五割▲忠南自動車線廿人以上二割、五十人以上三割、百人以上四割

（學生團體）▲各鐵道廿人以上五割五分▲忠南自動車線廿人以上三割、五十人上四割、百人以上五割

五月の空と樹と子供たち

緑の夏が來る、好適な位置をたづねて、膝に開かれたスケッチ・ブックには野獸派のやうな原色が躍り、ライト・ブルウが緑の世界を縁取する、蒼い空、緑の木、子供の心はあをくと敞麗な夢みを増す【寫眞＝青空の下で】

三角山から南山あたり、若葉が色をますと敏感な子供たちには早くも視

敵を掃射

滿身創痍愛機を操縦

中原會戰の爆撃を俯瞰

渡河退却の敵を痛撃

趣味と健康の喜び

湯村さんの協同耕作地賑ふ

六原への第二班

婦人興農部隊京城に

實業高等検定を制定

宗伯爵入城

賑ふ和信の防空相談所

去る三月十日和信内に店開きした〃防空相談所〃のその後の[illegible]

報國文藝講演會

好成績に本年も來鮮

映畫で民族協和

植村東寶社長らを乘せて！はるぴん丸清津入港

創立三周年

興亞へ協力誓つて

あす全鮮華僑大會

亡父を種に保險金詐欺

公衆電話

十分以上の通話お斷り

夏場所大相撲 二日目の取組

バス三台燒失

發火原因に不審

白衣勇士が樂燒

簡保獎勵にパンフレットを頒布

倉庫荒し一味十一名を検擧

九日朝の氣象概況

學藝

水田春水氏畫

兒童文化の問題【上】

松原秀逸（京城齋洞公立國民學校訓導）

兒童觀の問題

今、日本はあらゆる領域に亘つて、全體的なものへと焦點が向かれ、新秩序建設の躍動期に當つて文化制度や機關の各方面にまで、再吟味再組織が試みられてゐる。兒童文化に就いても、今日の兒童文化は明日の國民文化の搖籃となり、兒童文化水準の如何は、それを享受する兒童の精神によつて創造される明日の國民文化の水準に大なる結果を來すと云ふ點において、今日これに携はる良心的文化人の間から『兒童文化の確立』の研究が進められて居る。

先づ今日における兒童文化の當面の問題は何か。第一、今日の兒童に如何なるものを與ふべきかが問題になる。これについてこの問題の根本になる兒童觀について考察して見るに史的に眺めて、封建時代における兒童觀は兒童を唯成人の縮小したものであり、兒童の心理は大人の心理から類推されてその未熟が指摘された。兒童は不完全な未熟な存在として、大人の社會からは厄介視されてゐた。それがやがて成長をし、直接勞働に耐へ得る力が出來れば、成人社會の一員として直接勞働に參與させられ、大人達は少しでも早くその子供達の生産的勞働に堪へ得るやうに、一日も早く大きくなることを待つてゐた。

しかしながら、封建主義の崩壞と共に、個人の自由人間の發見への希望とは、從來の兒童觀に新しい變革を來した。兒童といへども一個の人格である。今迄成人の世界に全くうづもれて、單なる消極的存在として包まれてゐたものへ始めて人々の關心の的が向けられるやうになつた。こゝに始めて大人に對する對立的存在として、現世紀初めにおける兒童の世紀は兒童の權利によつて謳はれるやうになつた。大人と子供の對立を教育によつて止揚せられることを要求し、教育は人類の課題として意識されるやうになつた。ルッソーの『エミール』ドイツのテイデマン、モイマン等の兒童研究は兒童學の誕生を促し、兒童心理學研究の發展は、時に極端な兒童中心主義にまで展開するやうになつた。この時期における共通的特徴としては何よりも兒童を絶對視し、神聖視したことにある。兒童は天眞爛漫である。純眞無垢である。天使である。と彼等は異口同聲に唱へたのである。これは又例外なく、所謂童心を有するためであると看做した。これ等は、デモクラシーの社會的高揚と共に華やかに一世を風靡した。確にこの時代においては『より良きより優れた』兒童觀であつた。

だが、これにも一定の限界があつた。斯くの如き自由主義的兒童觀は、自由主義經濟組織の段階と直接に關聯するだけに、現在はすでに過去の兒童觀に屬すべき運命に陷つてゐる。自由主義的な兒童觀は『兒童から』の立場があまり強調され過ぎて、次の世代の擔當者として、彼等を如何に教育せねばならぬといふことが輕視せられてゐた。現今における世界情勢は國際主義の破綻による國家主義の擡頭により、國民力强化の爲にあらゆる方面に統制主義が强制されてゐる。ドイツにおけるナチスの教育政策等はそのよい例であり、我が國における國民學校令において、次の日本の擔當者としての小國民の國民的性格養成に力點が置かれてゐる點は、轉換期日本における兒童觀の飛躍であるといはなければならぬ。

今日ほど慌しい時代の變遷はないと思ふ。各自の光榮ある歴史と民族を擁護するために、東洋諸國同志は蹶起して協同してゐる今日この志の繼承者である日本の子供に對し、從來の英米人の兒童觀と日本の兒童觀と何等差異のない萬國何處の國にも適ずる、自由主義的兒童觀を以て律することが出來るであらうか。特殊な日本の子供としての兒童觀、高度國防國家體制を焦點としたる兒童觀、これこそ今日の新しい日本の兒童觀ではないだらうか。

明滅燈

家光と彦左

東寶の『家光と彦左』を見て、小國英雄のかうした脚色が、はたして一般大衆にどんな影響を及ぼすであらうか、といふ事をふと思つた。忠義とか奉公とかいふものが、從來の倫理觀を離れて、自由主義的な角度から解釋されてゐる事は最近の文藝にしばしば見られるが、映畫は文藝と違つて哲學する餘地を持つてゐない。そこに現れてくるストーリーと動作とのみによつて、直接大衆の興味に反映する丈である。だから『解釋』も悪くないが、少くとも歴史的に我々の觀念に植つけられた忠義奉公の考へ方を單なる阿諛をもつて脚色するといふ事に、私は重大な疑義を抱くのである

【京城府都市計畫課主事根岸清治】

映畫ニュース

東和商事から卅萬圓を寄附 各團體の使途

東和商事は先に映畫界發展の一助と大日本映畫協會及び日本映畫社（舊日本ニュース映畫社）へ各十萬圓を寄附したが、更に此の程文部省映畫教育中央會に七萬圓農山漁村文化協會へ參萬圓を寄附した。これ等の使途は大日本映畫協會が機構擴大强化に設置する映畫俳優養成所費に、日本映畫社は今秋具體化するカメラマン養成所設立費に夫々充當と決定し、映畫教育中央會は全國々民學校への映畫配給費に、農山漁村文化協會は娯樂に惠まれない僻地へ提供する映畫購入費に夫々充てることになつた

次週番組

明治座（十一日から十三日まで）▲松竹京都作品、井上金太郎監督、高田浩吉、坂本武、北見禮子主演『東京から來た武士』▲藤崎映畫社作品、文化映畫『空の少年兵』

京城寶塚劇場（十二日から十四日まで）防諜映畫週間▲日活多摩川作品田中榮三監督、井染四郎、姫宮合接子主演『明暗二つの道』▲獨トビス作品フイル・ユッツイ監督、ジーグフリード・シュトレン（ルヒ、イヴン・ペトロヴィッチ主演『間諜十一號』

東寶文化劇場（十二日から十六日まで）▲廿世紀フォックス作品、ワーナー・バクスター、ウオーレス・ビアリイ主演『奴隷船』▲東日、大每映畫部製作『印探訪記』全二部▲東寶文化映畫『電球』

喜樂館（十三日から十七日まで）▲日活京都作品、マキノ正博監督、片岡千惠藏、宮城千賀子主演『織田信長』▲洋畫『戰ふ人々』

浪花館（十五日から十九日まで）▲東寶作品、柳家金語樓、若原春江主演『まごころ親爺』▲東寶作品、長谷川一夫、岡讓二主演『御存知東男』

京日文化映畫劇場（十五日から廿一日まで）▲日本ニュース▲日本海外ニュース▲朝日ホームグラフ▲同盟月報『母と子の問題』▲東寶文化映畫『鐵道保線區』健鷹▲觀光映畫『東京見物』

和信映畫館（十六日から廿二日まで）▲日本ニュース▲朝鮮ニュース▲東亞映畫社作品文藝峰、金一海、崔雲峰主演『志願兵』八卷

扶餘回想曲

昭和十六年 次南（題字は南總督の揮毫）

“扶餘回想曲”上演に期待する

矢鍋永三郎（國民總力朝鮮聯盟文化部長）

今回舞踊家趙澤元君が牧山瑞求君の台本と南山巷君の企畫とによつて『扶餘回想曲』を按舞し、演出し、かつ自ら踊られるといふことである。

『扶餘回想曲』のことは以前から聽いてゐたのであるが、國民總力朝鮮聯盟が之を主催し、朝鮮總督府が之が後援に當ることになつたので、聯盟の文化部としても極力之を支持して、是非有終の美を濟させたいと思つてゐるのである。趙澤元君は、舞踊家として既にその名を成してゐる半島の代表的存在であり、作曲、舞台意匠、衣裳等あらゆる方面に内鮮の權威的人材が配せられてゐるこの企畫は、恐らく半島において未曾有の舞踊藝術であると思ふ。然も題材は内鮮一體の聖蹟たる扶餘の史實に採り、絢爛たる舞台面を現出するといふことであるから、大いに期待するに足るものがあるだらうと思つてゐるのである。どうか舞踊藝術として恥かしくない、といふよりは、むしろこれだけ立派な舞踊が半島でも出來るのだといふことを誇るに足るやうなものを提供して欲しいと願ひ、又さういふものが出來るだらうと信じてゐるのである。

この非常時局において、藝術の

やうな文化的な事業は萎縮すると考へてゐるものがあるが、決してさうではない。反對によい文化事業は、出來るだけ之を支援して發達させなければいけないと思ふ、高度國防國家完成のためには、非常な生産力擴充が必要であるが、さういふ生産的な動員をするには一方にこれを圓滑に遂行してゆくための慰安なり激勵なりになるものをその背後に考へておかなくてはいけないのであつて、藝術なり娯樂なりが、さういふ意味で非常に役立つてくるのである。この際藝術娯樂といふものは、どんなものでもよろしいかといふに決してさうではない、萬人が喜ぶからといつて、低級卑俗なものばかりを提供してゐてはよろしくないのである。國家は生々發展をしてゆくのであり、生産擴充に參加する國民も又若さに燃え向上の線を辿る處でなければならないのである。だから、藝術や娯樂も、やはりさういふ線に、沿つてゐなくてはいけない、低級卑俗なものは國民の心を弛緩させるに役立つけれども、決して國民を振ひ立たせはしないのである今、世界的な危局に直面してゐる我國が藝術や娯樂においても、どんな方向をとらなければならないかといふことは自ら明らかであらうと思ふ。

趙澤元君の『扶餘回想曲』は、その計畫を見るに、この點頗る立派であると思ふのであつて、是非成功させたいと思ふ。これが成功するか否かは、一つに全協力陣の努力如何にあるけれども、一方からは、半島のもつ文化の度合を示すことにもなると思つて注意してゐるのである

學藝だより

◇葦の實吟社稻葉子吟句會　十日（土）午後六時から北米倉町淑行集會所で開催、兼題『新樹』會費二十錢

京日歌壇

吉井勇選

朝鮮風物・生活・事變雜詠

忠北　廣田伊早子
この國の人と並びて川岸に砧打つわざも巧みとなりぬ

見はるかす山脈青くからたちの花白く匂ふ洛東の路ほゆ

蔚山　二宮富夫
蔚山の町はよき町からたちの花散りこぼれ瓦古りたり

廢畑につと入りしやかめば悄然と海鳴絶えてちろろ鳴く蟲

京城　三浦節子
夫と見る昌慶苑の夜櫻も十たびの年を經りにけるかも

叱りたる後の侘しさ悄然と立つ子抱きしめ頰ずりをしぬ

京城　岬正美
一人ひとり指名せられて立つ子等の顔見なほしぬ今日は寂しも

校門を去りがてに見つつさまよへる子はうれしげに馳寄りて來ぬ

京城　瀬川一郎
曉を覺めて聞く雨春の雨軒うつ音も靜く靜けし

新任地の不平は言はず胸ぬちを日々の讀書に滿たさんとすも

大邱　田村勇
西願兵街を通れば振返り振返り行く人の多かり

今宵發つ故郷にわかれ惜しむらし赤き襷の兵はそぞろに

京城　ゆみ子
學校を去りて幾日經たりけむ別れし人のなつかしきかも

はかなしと思ひつつなほ君か影街に求めて歩みゐにけり

元山　久保辰磨
こころよく働かなむと思ひ來し今日も悔ありかすかながらも

妹の卒業寫眞送り來ぬわれ故郷を出でて三年か

羅南　静野麗
夜はふけぬ時計の刻み痛きほど胸にひびきて寢ねがたきかな

なす事もせで一日は過ぎゆきぬしづかなる悔い胸にたたへて

朝鮮風物・生活・事變詠（季節自由）每月廿日締切▲官製ハガキに一人一枚三首限り認め京城日報社學藝部『京日歌壇』宛

橘秋子等の近代バレー劇場

十七日（土）十八日（日）府民館で公演

本社後援

舞踊藝術界に新生面打破の新進氣鋭を誇る橘秋子とその近代バレー劇場一行が記念藝術樂團と結び來る十七、十八兩日晝夜二回、府民館に本社後援の第一回京城公演を催し、これを振出しに鮮内各地を巡演することゝなつた、今こゝに橘秋子を紹介の旁々、彼女の存在を再檢討する意味から彼女の辿つた略歴を繙いてみる

彼女は宇都宮市に生れ、栃木縣女子師範を卒業、この頃より、舞踊への憧れ切なるものあり、エリアナ・パヴロバに師事し後橘秋子舞踊研究所を創設、現代日本舞踊はじめ革新的部門とされてゐた產業舞踊を創案し、現在の近代バレー劇場を主宰するに至つたのである、また大日本舞踊聯盟評議員として一般藝術文化の向上に資しつゝある一方作品『旅愁』『民族の血』等問題作『生蕃の印象』『産土神』を次々と發表して異彩ある存在となつてゐる

その他一行中の橘美瑛、橘陽美、橘田美、橘潮はいづれも前途を矚望されてゐる同門の俊鋭である、一行は廿六名で主なるスタッフは樂團金石重次、振付構成橘秋子、樂團指揮笠松重二郎、音樂指揮古田勇士、裝置衣裳小泉止名等で會員券は三圓、二圓の指定席に一圓の三種で、なほ京日讀者に限り優待證と引換へに各等共五十錢、割引となつてゐる【寫眞＝バレーの一場面】

今晩のラヂオ

六時お話（城）上田常一▲六時廿分輕音樂（城）京城アンサンブル▲七時廿分政府の時間（東）田代金宣▲八時歌謠組曲（東）【指揮】山田榮一▲九時五分落語（東）柳家小さん

不連續線

雨に拾ふ

雨の降りしきる朝、停留場の安全地帶を、洋傘を半開きにしながら、右往左往してゐる通學姿の小さい子供の眼からは、大粒の淚が止め度なく流れて、遂に、すゝり泣きをはじめた。

來る電車も〳〵滿員で、漸く停つたかと思ふと、國民服を着たやうな男までが飛びついて、子供の方など見向きもしない。

子供は、いつまでも乘りはぐれて、雨の中に置き去りにされた。

次ぎに來た電車の出入口の前で『さ、乘りなさい。學校が遲れるといけないから』と、私は、無理に彼の膝を押すやうにしたが、その子供は乘らうとしなかつた。

『電車賃でも落したの』

もう一度、私は聞き返した。

彼は、ますます〳〵べそをかいて、せくり上げるやうに泣きながら、前の交番の時計を見た。

『もう十五分も待つてるのに、孝子町行きが來ないの』

雨が、また一と頻り降つて來た。雨合羽を着た電車の監督は、線路を横切らうとする婦人や子供を吸鳴つては笛を鳴らしてゐた。

世直し公方【136】

小金井蘆洲【演】　香川芳彦【畫】

其後の夫婦

すると彼は緣へ平伏いたし、『勿體ない冥加もございません。そのお金は折角でございますが、頂戴をいたしかねます』

『マアいゝから取つて置け』

『イエ頂けません。それよりも私は他にお願ひがございます』

『何だ』

『考へて見れば私は、これまで永年の間、こんなことばかりしてをりましたゝめ、身體がナマになつて怠けぐせがついてをります。これではいくら堅氣になりたくとも大ていの處では、奉公しても辛抱が出來なからうと思ひます、又やつと辛抱して相應なものになりましても、以前の惡い友達が多勢をりますから、さういふ奴がよつて來ますと、どうしても惡い方へ引入れられます。どうかさういふとのないやうに、先生の家來にして、お召使ひを願ひたうございますが如何なものでございませう。又御恩報じの萬分の一に、一生懸命勤めたいと存じます』

亡しました、後藤先生が、（ア、親父千萬、折角どうやら眞人間になれさうだと思うたに、たうとう辛抱がしきれず逃亡したか、ア、どうせ將來は、刀の錆にならねば世を終れぬ奴であらう）と歎息をしたが、是非もない次第であります。お話あとへ戻つて此方は、江戸馬喰町三丁目の旅籠武藏屋の主人忠兵衛が、春藤市之丞に向ひ、

『さて春藤さん。後藤先生から貴方たち御夫婦の事は、よろしく賴むといふお言葉もありましたしどうかいゝ都合にお世話をしたいと思ひますが、矢張り主取りをして仕官の御心算ですか』

『イエ、まことに面目次第もありませんが、あらためて主取りをしも、武家奉公をする程の、武藝も學問もございません、いつその事大小を捨てゝ算盤に代へ、商人にならうと存じます』

『ホウ、よくそこ迄に決心がつきましたね、然し武士と申せば、いふまでもなく農工商の上に立つ身

『ア、左樣か、ウム、神妙なことをいふ、よし〳〵、それでは汝拙者の處へ來て辛抱して見るがいゝ。二年、三年それが續き性根の程を見屆けたら、拙者が後見をして、相應の家を建てゝやる。乃公は讃州丸龜の浪人、後藤半四郎といふ劍術使ひだ』

『アツ劍術の先生でしたか。選りに選つて强い人にかゝつた私は命知らずの大たわけでございました先刻は私の名を定兵衛と申し上げましたが、實は定吉といふのが本名でございます』

『兵衛だらうが、吉だらうが、そんな事はどうでもいゝ。本當の人間に叩き直してやらう』

とこれから道中恙なく、定吉を連れて丸龜へ歸つた半四郎先生、家僕として使つて見ると彼も全く改心したものと見え、忠實に裏表なくよく働きました、先生も喜びまして、

（先づいゝ鬮だ、これなら人間一人を拾つたやうなものだ。せめて一年辛抱したら、相當のものを選んで女房に持たせ、農家を一軒建てさせてやらう）といふ考へ、ところがどうも、よく〳〵根性の曲つた奴と見え、段々と尻の溫まつて來るにつれ、嚴格な家庭に養はれてゐるのが窮屈でく〳〵たまらなくなつて來た。遂にある一日、半四郎先生が、唐机の抽斗に入れて置いた三千兩の金子を掴攫つて逃

分ですが、大小をすてたとなると一トロに平の素町人、なかく〳〵それへ身を落すといふのは、容易でないが、御承知でせうね』

『ハイ心得てをります』

『ア、さうですか、ところで何をやるつもりですな』

と長兵衛が尋ねました。